-潮来市保健事業実施計画の目指すべき方向性-

社会保障制度改革推進法-

保健事業実施計画

(データヘルス計画)

(総論)

平成27年3月

健診受診率向上!高血圧・糖尿病の生活習慣病の重症化しやすい対象者を把握し個々の対象者に対して保健指導を実施!重症化を抑制する!

消費稅增稅:

データヘルスを



第3期データヘルス計画 (第4期特定健診等実施計画含む)R6~11年度

(1) 特宁健珍宝体家,特宁促健长道宝体家

(1) 特定健診美施等	法定報告	•			
年度	H20年度	H25年度	H30年度	R4年度	目標
特定健診受診率	30.7%	36.5%	39.6%	32.1%	60.0%
対象者数	7218	6975	5597	4825	
受診者数	2168	2546	2218	1547	
*集団健診	2168	2479	2104	1508	
特定保健指導実施率	18.4%	39.3%	75.2%	60.7%	60.0%

2

(2) 健診未受診者の状況

医療機関受診しているが 健診を受診していない者

約5割

健診も医療機関も未受診者

KDB様式5-

約2割弱

(3) メタボ予備群・該当者の割合

(3) × Ø	KDB基	本コース 分析4				
男性	H25	H30	R4	同規模	県	国
該当者	24.8%	27.2%	31.4%	32.7%	32.6%	32.0%
予備軍	20.1%	18.4%	18.0%	16.8%	16.5%	17.9%
女性	H25	H30	R4	同規模	県	国
該当者	8.5%	11.4%	9.6%	12.0%	10.7%	11.0%
予備軍	6.1%	4.9%	4.9%	5.9%	5.1%	5.9%

(4) HbA1 c (食後高血糖) 有所見割合

	H25	H30	R4	同規模	県	国
男性	58.8%	65.6%	67.1%		65.5%	57.89
女性	65.5%	69.9%	67.6%		66.6%	56.59

(5) 高血圧や糖尿病等生活習慣病 (要医療レベル・コントロール不 2)

_ , ,						
割合	アナミ資料B					
(人数)	H25年度	人数(未治療)	H30年度	人数(未治療)	R4年度	人数(未治療)
ⅡⅢ度高血圧	3.3%	84(56)	3.7%	82(61)	5.8%	93 (60)
糖尿病	6.8%	175(107)	7.8%	173(92)	8.6%	138 (78)
脂質異常症	7.2%	185(160)	7.1%	158(132)	6.4%	102 (82)
慢性腎臓病	3.8%	90(20)	4.3%	96(20)	4.9%	78 (19)

(6) 医療機関受診が必要だが医療機関未受診の割合

(6) 医療機関受診が必要だが医療機関未受診の割合 _{KDB}								
R4年度	受診勧奨者医療機関	潮来市	同規模	県	国			
八千千尺	非受診者割合	9.5%	7.0%	7.0%	6.6%			

特定健診・特定保健指導と健康日本21(第二次) 標準的な健診・保健指 ー特定健診・保健指導のメリットを活かし、健康日本21(第二次)を着実に推進ー 導プログラム(改訂版) 図1 改変 特定健診・特定保健指導の実施率の向上 データの分析 地域・職場のメリット 個々人のメリット ○ 各地域、各職場特有の健康 課題がわかる。 ○ 自らの生活習慣病のリスク保 有状況がわかる。 予防する対象者や疾患を特 定できる。 ○ 放置するとどうなるか、どの 未受診者へ 〈レセプトを分析すると〉 生活習慣を改善すると、リス 2 の受診勧奨 クが減らせるかがわかる。 ○ 何の病気で入院しているか、 治療を受けているか、なぜ医 ○ 生活習慣の改善の方法がわ 療費が高くなっているか知る かり、自分で選択できる。 健康のための資源 ことができる。 (受診の機会、治療の機会) の公平性の確保 ○ 重症化が予防できる ○ 重症化が予防できる メタボリックシンドロームの減少 ○ 死亡が回避できる ○ 医療費の伸びを抑制できる 短期目標 脂質異常症の減少 糖尿病有病者の増加の抑制 高血圧の改善 虚血性心疾患 糖尿病腎症による 脳血管疾患 中長期目標 死亡率の減少 新規透析患者数の減少 死亡率の減少 健康格差の縮小

8)標準化死亡比(2016~2020年 全国平均1.00)

	心筋梗塞	高血圧性疾患	糖尿病	腎不全	脳梗塞	脳出血
男性	3.29	1.10	2.38	1.39	1.04	0.98
県内順位	1位	11位	1位	8位	32位	38位
女性	2.61	2.83	1.93	1.16	1.31	0.94
県内順位	1位	1位	5位	9位	13位	34位

2 健診受診率の向上⇒未受診者対策

4 生活習慣病の発症・重症化予防⇒ハイリスクアプローチとポピュレーションアプローチ ★短期目標(1)(2)(3)(4)(5)(6)の改善★中長期目標3)4)5)6)7)8)の抑制

7) 介護保険

NL	ルム	J)	リン	グガ護	(H)

☆ 羅丝	合付費		1件あたりの給付費				
月 改	可以具	潮来市 同規模 県 国					
R4年度	17.9億円	69,725	71,069	67,670	59,918		

潮来市	H25	H30	R4年度	同規模	県	国
1位悪性新生物	19.8%	27.9%	37.2%	31.3%	33.2%	32.2%
2位精神疾患	18.9%	19.0%	14.9%	16.2%	13.4%	14.7%
3位筋骨格疾患	11.8%	12.8%	14.3%	16.7%	17.3%	16.7%
4位糖尿病	11.0%	12.8%	11.2%	10.8%	12.3%	10.4%
5位高血圧	14.9%	8.9%	7.3%	6.3%	6.9%	5.9%
6位慢性腎臓病 (透析	7.3%	5.4%	_	7.5%	5.4%	8.2%

潮来市決算書 保険給付費

R4年度

21.0

25.19

6,711

同規模

188.609

143,846

県比較

149,256

164,142

95,529

KDB (千万円)

国比較

170,756

111,801

KDB データから見みる地域の課題⑩

H30年度

23.8

27.7%

8.022

潮来市

140,968

166.578

112,405

106,755

H25年度

25.9

35.6%

10.747

年度

H30年度

R4年度

H30年度

R4年度

2) 一人当たりの医療費(円/年間)

4) 高額医療(月80万以上)

評価

1) 国保の状況

保険給付費

国保割合

被保険者数

外来

入院

3) 医療費の割合

		H25年度	H30年度	R4年度
虚血性心疾患	件数	21	19	12
应皿	医療費	3748	2721	2258

5) 長期入院(6か月以上)

, ,			r n	DB (T/17)
		H25年度	H30年度	R4年度
脳血管疾患	件数	109	86	36
<u> </u>	医療費	5481	3688	_

6) 人工透析(ひとり約40万/月)

5月レセプト		H25年度	H30年度	R4年度
人工透析者	人数	24	16	16
糖尿病性腎症	人数	37	78	84
临冰冽江月沚	割合	3.7%	9.2%	10.8%

(約7680万円/年間)

R6.1月作成